

瀬戸内を舞台に巻き起こる本格アドベンチャー！ 時を超えて蘇る。村上水軍の財宝伝説

2011年に開催された「瀬戸内国際子ども映画祭」における「エンジェルロード脚本賞」グランプリ作品！

その受賞者である新鋭大森研一監督が故郷瀬戸内を舞台に映画化！

1027名のオーディションで選ばれた主人公の楓役には柴田杏花。

同級生役に伊澤柊樹、葵わかな、大前喬一。

そして、子供たちを支える豪華俳優陣に、

内藤剛志、石田えり、小泉孝太郎、そして中村玉緒が集結！

ハリウッドにおけるプレミア上映で喝采を得た熱いハートを体感せよ！

伝説の笛を手掛かりに明らかになる瀬戸内の財宝伝説。

海賊の血を引く瀬戸内の少女が手にした1本の笛は、

村上水軍の埋蔵金を探す重要な手掛かりだった。

戦国時代から村上家に伝わる伝説の笛に導かれて

少女とその仲間達の冒険物語が今、はじまる！



日本に実在した海賊・村上水軍

村上水軍とは、南北朝時代から戦国時代にかけて瀬戸内海で活躍した海賊衆。後に三島村上氏と呼ばれる能島・来島・因島の三家からなる。戦国時代になると瀬戸内海一帯をその強い武力で影響下に置き、陸の大名の勢力争いにも左右した。戦では巧みに船を操り、火薬を用いた戦闘を得意とし、その一方で瀬戸内海の安全や交易・流通を担う重要な役割も果たした。やがて村上武吉ら能島村上氏は、宣教師から「日本最大の海賊」と称され、広くその名を知られるようになった。



協力：今治市村上水軍博物館



ストーリー

戦国時代、日本にはいくつもの水軍が存在していた。中でも最強と言われた村上水軍は、あの織田信長を撃退し、豊臣秀吉にも組することなく“自由と海”を愛していた。そんな海のサムライたちを束ねたのが、瀬戸内の海賊大將軍・村上武吉だった。そして現代、その武吉の血を引き、島に住む少女・村上楓。12歳の誕生日に、楓は1本の横笛を自宅の蔵から発見する。それはまさに村上家に代々伝わる村上水軍の埋蔵金を示すものだった。同じころ、島と本土を結ぶ島民にとって生命線であったフェリーが老朽化を機に路線廃止の危機へ。楓はフェリーを島を救おうと、潮流の激しい瀬戸の海へ仲間と立ち向かう！海賊の血を引く少女が時空を超えて、伝説の財宝探しが今、はじまる！



瀬戸内海国立公園指定80周年記念映画

撮影協力：小豆島観光協会、今治地方観光協会、香川県観光協会、新居浜市観光協会、今治地方フィルムコミッション、新居浜フィルムコミッション実行委員会、おのちフィルムコミッション、後援：香川県、愛媛県、今治市、新居浜市、高松市、土佐市、小豆島町、徳島県、尾道市、呉市、高松市教育委員会、土佐町教育委員会、小豆島町教育委員会、徳島町教育委員会、ハートネットワーク、四国新聞社、愛媛新聞社、本報、瀬戸内海国立公園高等学校 管理課

5月31日(土)全国ロードショー！

5月24日(土)香川・愛媛・徳島先行公開！